

F-10

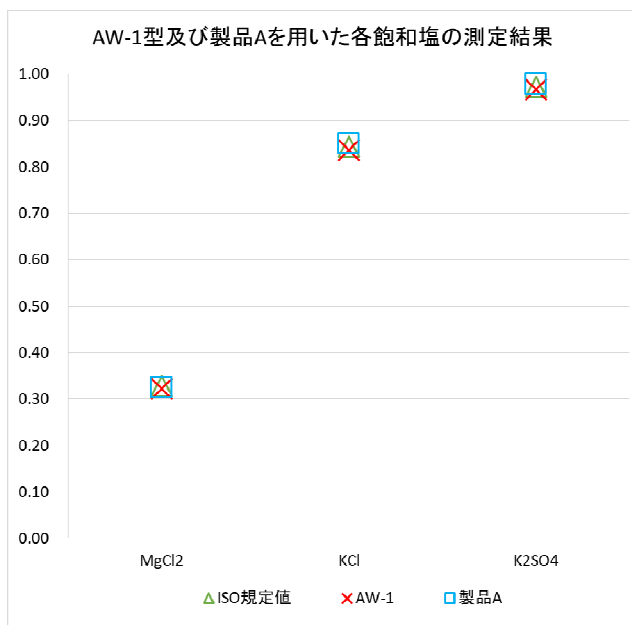
水分活性測定装置 AW-1 比較試験結果

国際規格であるISOに準拠しております、静電容量式を採用した当社の水分活性測定装置AW-1型、電気抵抗式を採用した他社製品Aを比較し、センサー原理による比較試験を行いました。

比較試験

水分活性の測定方法

静電容量式である当社のAW-1型と電気抵抗式である他社製品Aを、25°C、変動幅±0.001aw、安定時間4分の条件下で、ISOに規定されている飽和塩のうちの3種類(MgCl₂、KCl、K₂SO₄)を測定しました。その後、食品のサンプルとして市販のさきいか、バターケーキ、かまぼこを測定し、比較を行いました。



	ISO規定値	AW-1型 (静電容量式)	製品A (電気抵抗式)
MgCl ₂	0.328	0.323	0.324
KCl	0.843	0.837	0.849
K ₂ SO ₄	0.973	0.966	0.978

	AW-1型 (静電容量式)	製品A (電気抵抗式)
さきいか	0.826	0.832
バターケーキ	0.854	0.851
かまぼこ	0.974	0.974

飽和塩3種類(MgCl₂、KCl、K₂SO₄)において、ISO規定値と比較し、静電容量式である当社のAW-1型、電気抵抗式である製品Aともに±0.01awの結果となりました。また、市販のさきいか、バターケーキ、かまぼこにおいても、当社のAW-1型及び製品Aのそれぞれの測定結果は±0.01awの結果となりました。

※飽和塩はJIS B 7920 : 2000にて規定されている飽和塩法により調製し、事前にISO 18787 : 2017規定の飽和水溶液の水分活性と一致していることを確認しております。

■水分活性測定装置AW-1
製品詳細ページ



作成：2023年5月
最終更新：2023年6月

柴田科学株式会社

草加本社工場 〒340-0005 埼玉県草加市中根1-1-62
http://www.sibata.co.jp/
発行元:カスタマーリレーション部 マーケティング課